



学部DP-1: 全人教育・教育学的研究力
 全人教育の理念に基づき、幅広い視野を持ち、教育・保育にかかわる諸問題を多面的かつ生涯発達の視点から教育学的に捉え、学術的に研究できる。

学部DP-2: 基礎的・専門的学力
 教育・保育に携わる者及び社会人として基礎的な言語操作力、数理分析力を確実に身に付け、教育・保育に関する確かな専門的知識を修得している。

学部DP-3: 理論に基づいた実践力
 教育・保育活動に取り組むための教育的な知見に基づいた実践的な技能・表現を身につけ、教育や保育の場で活かす力を身に付けている。

学部DP-4: 専門力・論理的思考力・課題解決能力
 教育・保育に関する専門的な知識に基づき、自ら課題を設定し、研究を重ねることにより、教育・保育における現代的課題について自ら考察し、解決のための方法を立案し、実践に向けて主体的、創造的、協働的に取り組むことができる。

学部DP-5: 共生力・社会力
 教育学の視点から様々な社会的諸問題に主体的に関心を持ち、コミュニケーション能力に基づく社会性・共感性を備え、グローバル社会において多様な人や文化を理解し、共生できる力を身に付け、組織や社会においてリーダーシップを発揮できる。

学部DP-6: 人間力
 教育職や保育職及び教育関連分野におけるヒューマン・サービスの社会的意義と特性を理解し、豊かな人間性と使命感、及び倫理観を持って子どもの成育や福祉に関する分野において貢献できる。

学部DP-7: 自己管理能力・生涯学習力
 教育・保育に携わる者及び社会人として自らを律し、教育学を基盤として生涯学び続ける意欲を持つことにより、変化の激しい社会に適応できる資質を身に付けている。

乳幼児発達 DP-1
 教育学や児童福祉に関する幅広い知識や技能を持ち、乳幼児から成人に至るまでの人としての育ちについての深い見識を持ち、乳幼児教育・保育について学術的に研究できる。

乳幼児発達 DP-2
 幼稚園教諭・保育士の免許・資格を取得するとともに、子ども・子育て支援新制度における保育教諭の役割や社会的な重要性を理解することができ、理論と実践を融合できる保育者としての資質を持つことができる。

乳幼児発達 DP-3
 教育・保育・児童福祉などの分野について精通し、子育て支援や社会的養護の現場において、家庭や家族に対する支援を具体的に実践できる。